一般質問

沼谷　美次

〈平成25年9月議会〉

(1)町内の小・中学校の図書の充実と学校図書司書の配置、学校新聞等について

(2)駅裏開発の進捗状況とサンゴ台から西の岡までの道路について質しました。

【教育長】図書は今は80％。何んとか100％になるように。又読書は大事だと痛感しておりますので。

図書司書については、資格を持っている職員がおられるので、学校全体の中で考えていくことが読書指導じゃないかと考えます。

学校新聞については、児童・生徒に新聞を読ませる事は非常に大事な部分を持っていると思いますので、ぜひとも来年度進めていきます。

【町長】串本の高速道路のインターチェンジはくしもと町立病院の裏の方に来る予定になっております。その場合、西の岡からサンゴ台まで作業道が必要となってきます。その作業道を町に移管を受けて町道にしていくということで何回も国土交通省に陳情に行かして頂いているところです。

〈平成25年12月議会〉

(1)いじめ・不登校の原因の一つに携帯やスマホもあると言われています。又ネット疲れで寝不足で保健室登校となり不登校へとつながっていくとあります。児童・生徒の中に被害者・加害者・不登校者を出さないためにも家庭・学校で携帯・スマホの利用についてルールづくり等対応策を考えているのか質しました。

(2)自転車の交通ルールについて、児童・生徒・保護者の方に十分説明されていると思いますが、その時、違反と罰則についても説明されているのか、事故の無い町づくりの為にも、管轄外でありますが串本古座高校にも協力のお願いをしてはどうか。

芝山　定史

芝山定史です。皆様方に暖かい御支援を頂きまして議員活動も九ケ月が過ぎました。様々な方面で活動させて頂いておりますが、今回九月議会と十二月議会に於いての一般質問を記載させて頂きます。

（六月議会分は、前回号に記載）

一、串本病院の乳癌定期検査について（六月議会よりの継続）

＊マンモグラフィーの検査機が使用されていない事を指摘し医師体制つくりと定期検診の実施を要望―行政取組との発言あり―

二、統廃合学校跡地、旧庁舎（串本古座）跡地、旧串本病院跡地の再利用について

＊子ども議会よりの要望により公園化等も提案跡地を無駄にしない様有効に利用するよう求める。

三、公共交通の実現について

＊スクールバス、シャトルバスを含め安価な料金、町民への利便性を求める―行政取組み実施中―

四、避難路、避難階段について

＊しっかり監理されていない事を指摘（写真提示）常に使用できる状態である事、設置箇所及び形状については、しっかり住民との打合せが必要―行政概ねその方向で進める回答有―

五、文化財の保護について

＊動産の文化財は、防災から守る意識も必要―個人財産のものはともかく、町所有のものは高台の公共施設等（新設建物含む）へ移設検討も行うとの見解を得る―

六、町内の排水溝及び道路状況について

＊排水溝が集中豪雨に対応していない事、道路状況が粗悪で危険である事を指摘―予算体制の見直しと予算化を含め検討する旨の回答を得る。―

七、紀の国国体の競技誘致について

＊同事業における経費について説明を求め今後の経費予測、国体終了後のグランド活用、又折角競技誘致するならば町の景気回復と連動さすように質問―経費については、補助金を充分活用し景気回復の手段も充分考慮する旨の回答である。―

新庁舎建設も、少し質問しましたが、特別委員会が設置されましたので、今後色々とご報告します。

記載された内容も今後皆様に詳しくご報告します。今後ともよろしくお願いします。

避難階段の状況

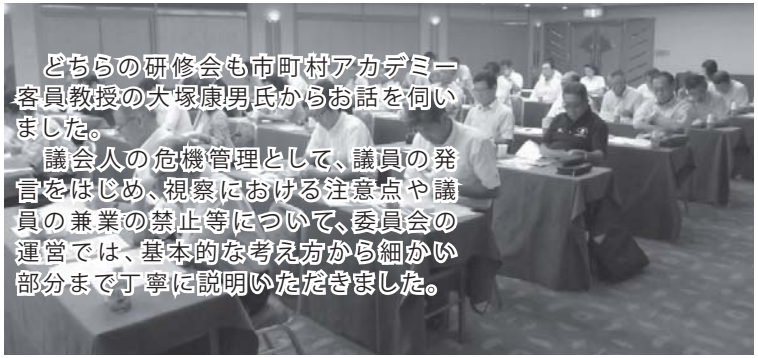
研　修　会

○東牟婁郡町村議会全議員研修会

日時：平成25年９月５日（木）
場所：那智勝浦町『ホテル浦島　日昇館』
演題：『議会人の危機管理』

○和歌山県町村議会委員長・副委員長研修会

日時：平成25年11月22日（金）
場所：和歌山県自治会館
演題：『委員会の運営等について』



どちらの研修会も市町村アカデミー客員教授の大塚康男氏からお話を伺いました。

議会人の危機管理として、議員の発言をはじめ、視察における注意点や議員の兼業の禁止等について、委員会の運営では、基本的な考え方から細かい部分まで丁寧に説明いただきました。

表紙写真の紹介

くしもとぽんかんの収穫風景

撮影協力　堀農園

昭和40年に重畳山周辺で大規模な山林火災が起きました。焼け跡はその後パイロットミカン園として開拓され、重畳山の果樹栽培が始まりました。

半世紀近く時が過ぎ、全国有数の日照時間と温暖多雨のわが町の気候風土に育まれたぽんかんは、わが町を代表する果樹として定着してきました。

これまでながく「黒潮ぽんかん」の名称で出荷してきましたが、「黒潮ぽんかん」の名称は三重県でも高知県でも使用されているため、今期から串本ブランドを前面に出すため、「くしもとぽんかん」の名称で出荷・販売を行う事となりました。

ぽんかんの加工も取り組まれ、マーマレードや生絞りジュースに加え、ダックワーズなどのスイーツの商品開発も進んでいます。昨年オープンした橋杭道の駅では、ぽんかんシャーベットが夏場の最人気商品となりました。